

平成29年度二酸化炭素排出抑制対策事業費等補助金
(L2-Tech導入実証事業)
審査基準

審査項目	審査内容
1. 実証方法及び利便性や効用を維持しつつCO2排出量を削減する方策の妥当性	(1) 計画設計の妥当性についての評価 <div style="border: 1px solid black; padding: 2px; margin-top: 5px;"> ・技術やシステムがエネルギー需要を制御する適切な計画設計となっているかを採点する。 </div>
	(2) 利便性や効用の維持についての評価 <div style="border: 1px solid black; padding: 2px; margin-top: 5px;"> ・導入される技術やシステムによって、利便性や効用が維持されているかについて採点する。 </div>
	(3) 実証方法の評価 <div style="border: 1px solid black; padding: 2px; margin-top: 5px;"> ・実運行を行いエネルギー消費量や、稼働実績等に関するデータの取得の方法について採点する。 </div>
2. 事業の先導性及び波及効果の明確性	(1) 事業の先導性、汎用性、モデル性についての評価 <div style="border: 1px solid black; padding: 2px; margin-top: 5px;"> ・導入実証される技術やシステムの先導性、汎用性、モデル性について具体性、妥当性により採点する。 </div>
	(2) 対象事業の他事業への波及効果 <div style="border: 1px solid black; padding: 2px; margin-top: 5px;"> ・対象事業の他事業への波及効果について、記載内容の具体性及び妥当性により採点する。 </div>
	(3) 波及効果算定の妥当性 <div style="border: 1px solid black; padding: 2px; margin-top: 5px;"> ・波及効果の算定の妥当性により採点する。 </div>
3. CO2削減効果の算定の妥当性	(1) 直接効果算定の妥当性 <div style="border: 1px solid black; padding: 2px; margin-top: 5px;"> ・原則として「地球温暖化対策事業効果算定ガイドブック」において使用する「補助事業申請者向けハード対策事業計算ファイル」で算出される直接効果の算出根拠の明確さと妥当性により採点する。 </div>
	(2) CO2の削減イニシャルコスト(円/t-CO2) <div style="border: 1px solid black; padding: 2px; margin-top: 5px;"> ・初期費用に対するCO2削減量の直接効果の高さにより採点する。 </div>
	(3) 補助事業に関する資金回収期間 <div style="border: 1px solid black; padding: 2px; margin-top: 5px;"> ・補助事業のイニシャルコストのうち、自己負担額と同事業による年間ランニングコストの削減額から算出される資金回収に要する期間により採点する。 </div>
4. 成果等の情報公開への協力	(1) 成果等の情報公開への協力 <div style="border: 1px solid black; padding: 2px; margin-top: 5px;"> ・システムの導入拡大を図るための事例として、事業成果等の情報公開を行うにあたり、その協力姿勢により採点する。 </div>
5. 事業実施体制の妥当性	(1) 実施体制についての妥当性 <div style="border: 1px solid black; padding: 2px; margin-top: 5px;"> ・事業の実施体制について施工監理や経理等の妥当性により採点する。 </div>
6. 設備の保守計画の妥当性	(1) 導入する設備の保守計画の妥当性 <div style="border: 1px solid black; padding: 2px; margin-top: 5px;"> ・導入する設備の保守計画、特に設備の性能維持についての方法などの妥当性により採点する。 </div>
7. 資金計画の妥当性	(1) 補助事業を円滑に実施するための資金計画の妥当性 <div style="border: 1px solid black; padding: 2px; margin-top: 5px;"> ・補助事業を円滑に実施するための資金計画の妥当性により採点する。 </div>